

浄化槽保守点検業者登録(更新登録)申請 チェックリスト

【個人事業者用】

書類	項目	内容	チェック欄																
登録申請書 様式第1	申請者欄	氏名、住所は住民票に記載されているとおりですか。																	
	申請者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては役員の氏名欄	氏名(ふりがなを記載してください。)、住所は上記の申請者に記載した内容と相違ありませんか。																	
		屋号(使用していない場合は除く)、郵便番号及び電話番号も記入してください。																	
	すでに受けている登録欄	前回の登録年月日及び登録番号を記入していますか。 (新規の場合は空欄としてください。更新の場合は3年前に受けた内容となります。) (有効期間開始年月日と同一です。)																	
登録申請書 別紙1	営業所欄	県内に営業所を設置していますか。 (名古屋市、豊橋市、豊田市及び岡崎市内でも可)																	
		県内に複数ある場合は、営業所ごとに名称及び所在地を記入していますか。 (所在地欄には、郵便番号及び電話番号も記入してください。)																	
		主たる営業所を○で囲んでください。																	
	浄化槽管理士欄	営業所ごとに所属する浄化槽管理士を記載してください。																	
氏名、免状の交付番号は、浄化槽管理士免状と相違はありませんか。																			
担当する区域欄は担当する市町村名をすべて記載してください。																			
他の業者で登録されている浄化槽管理士は、登録できません。																			
登録申請書 別紙2	営業区域に係る市町村名欄	営業を予定している市町村名がすべて記載されていますか。																	
	連絡をとる浄化槽清掃業者名欄	当該市町村で連絡をとる浄化槽清掃業者の名称及び営業所の所在地を市町村ごとに記載してください。 営業区域に係る市町村ごとに主たる連絡先となる浄化槽清掃業者の氏名又は名称に○が記載されていますか。																	
誓約書	—	申請者氏名を自署により記入してください。(押印で代えることも可。)																	
器具の明細書	—	<p>営業所ごとに以下の器具が揃っていますか。(□で囲った器具については、常時活動する浄化槽管理士の人数分(事業計画で実施予定基数で算定する人数分)が必要です。)</p> <table border="0"> <tr> <td>・マンホールふたあけ用具</td> <td>・スカム厚測定器具</td> </tr> <tr> <td>・汚泥厚測定器具</td> <td>・パイプ及びスロット掃除器具</td> </tr> <tr> <td>・きょう雑物かき上げ用具</td> <td>・メスシリンダー</td> </tr> <tr> <td>・透視度計</td> <td>・温度計</td> </tr> <tr> <td>・水素イオン濃度指数測定器具</td> <td>・溶存酸素計</td> </tr> <tr> <td>・残留塩素測定器具</td> <td>・塩素イオン濃度測定器具</td> </tr> <tr> <td>・亜硝酸性窒素測定器具</td> <td>・テスター</td> </tr> <tr> <td>・水準器</td> <td>・グリースガン</td> </tr> </table>	・マンホールふたあけ用具	・スカム厚測定器具	・汚泥厚測定器具	・パイプ及びスロット掃除器具	・きょう雑物かき上げ用具	・メスシリンダー	・透視度計	・温度計	・水素イオン濃度指数測定器具	・溶存酸素計	・残留塩素測定器具	・塩素イオン濃度測定器具	・亜硝酸性窒素測定器具	・テスター	・水準器	・グリースガン	
・マンホールふたあけ用具	・スカム厚測定器具																		
・汚泥厚測定器具	・パイプ及びスロット掃除器具																		
・きょう雑物かき上げ用具	・メスシリンダー																		
・透視度計	・温度計																		
・水素イオン濃度指数測定器具	・溶存酸素計																		
・残留塩素測定器具	・塩素イオン濃度測定器具																		
・亜硝酸性窒素測定器具	・テスター																		
・水準器	・グリースガン																		
浄化槽管理士免状の写し	—	A3又はA4サイズにコピーしてください。 申請時には浄化槽管理士免状(原本)を持参してください。 (写しと原本の照合を行います。)																	
事業計画の概要 (様式第2)	—	営業区域に係る市町村について洩れなく記入していますか。																	
		年間保守点検実施予定基数及び回数を記入していますか。																	
		主たる営業区域となる市町村名を○で囲んでいますか。																	
営業所の平面図 及び 付近の見取り図	—	県内に営業所が複数ある場合は、それぞれの営業所について添付していますか。																	
		平面図は、営業所における事務所の位置、器具の保管場所、標識の掲示場所がわかる内容となっていますか。																	
住民票の写し	—	発行から3か月以内の住民票ですか。																	
		取得する住民票は、「世帯主名、続柄、本籍地、住民票コード、マイナンバー」は不要																	
研修の計画の概要を記載した書類	—	所属する浄化槽管理士全員の研修の受講計画を記載すること。																	

上記の書類を3部(正本・副本・控え)用意しましたか。

○登録には34,000円分、更新登録には30,000円分の愛知県収入証紙が必要となります。
(愛知県収入証紙は申請書に貼り付けないでください。)